



(公財)水道技術研究センター
〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-28
K. I. S 飯田橋ビル 7F
TEL 03-5805-0264, FAX 03-5805-0265
E-mail jwrchot@jwrc-net.or.jp
URL <https://www.jwrc-net.or.jp>

地方公営企業年鑑にみる 我が国の水道事業の状況(令和5年度版) (その1)

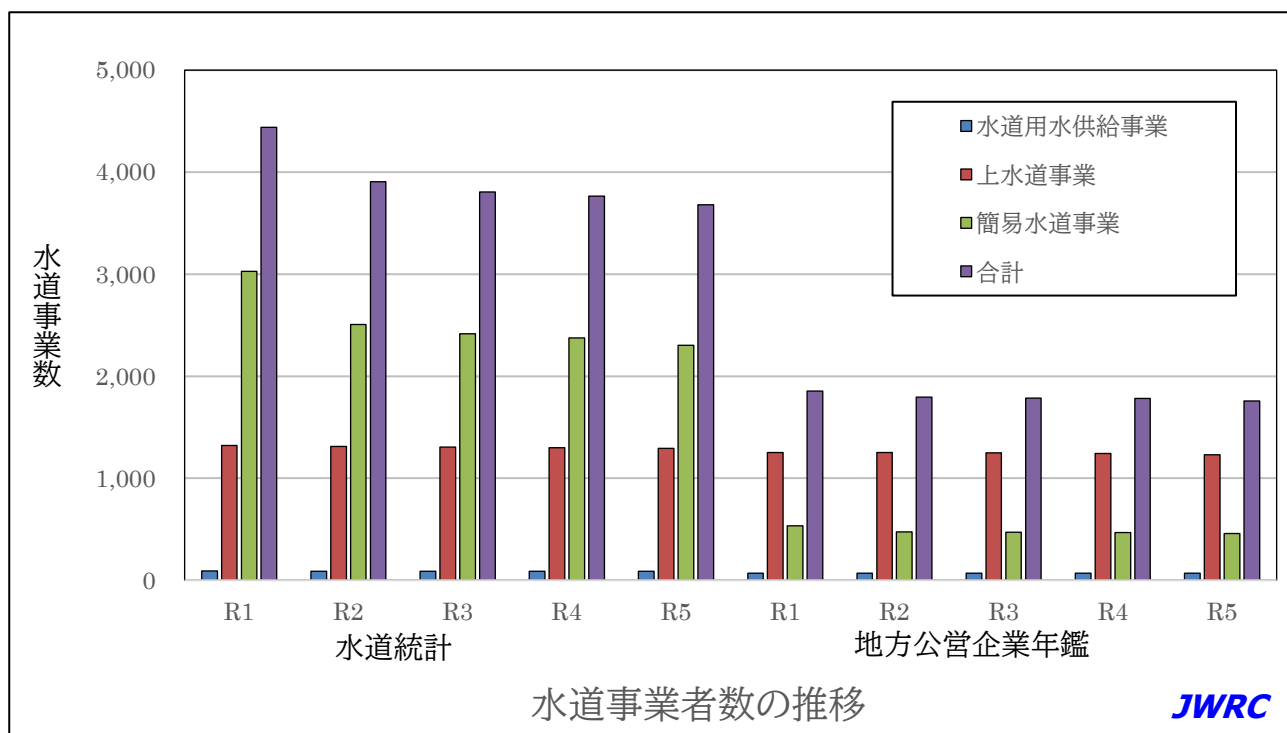
(はじめに)

本レポートは、水道ホットニュース「第905号(令和6年8月2日)～第908号(令和6年8月30日)」で配信した内容を、「令和5年度地方公営企業年鑑」に基づいて、令和5年度版として加筆修正したものです。

(参考1)水道事業数

	水道統計					地方公営企業年鑑				
	R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5
水道用水供給事業	91	88	88	89	87	69	69	69	70	69
上水道事業	1,321	1,312	1,304	1,299	1,293	1,252	1,251	1,248	1,243	1,230
簡易水道事業	3,027	2,507	2,415	2,376	2,302	535	474	470	468	458
合計	4,439	3,907	3,807	3,764	3,682	1,856	1,794	1,787	1,781	1,757

(注)地方公営企業年鑑の簡易水道事業(令和5年度):法適用117事業、法非適用351事業

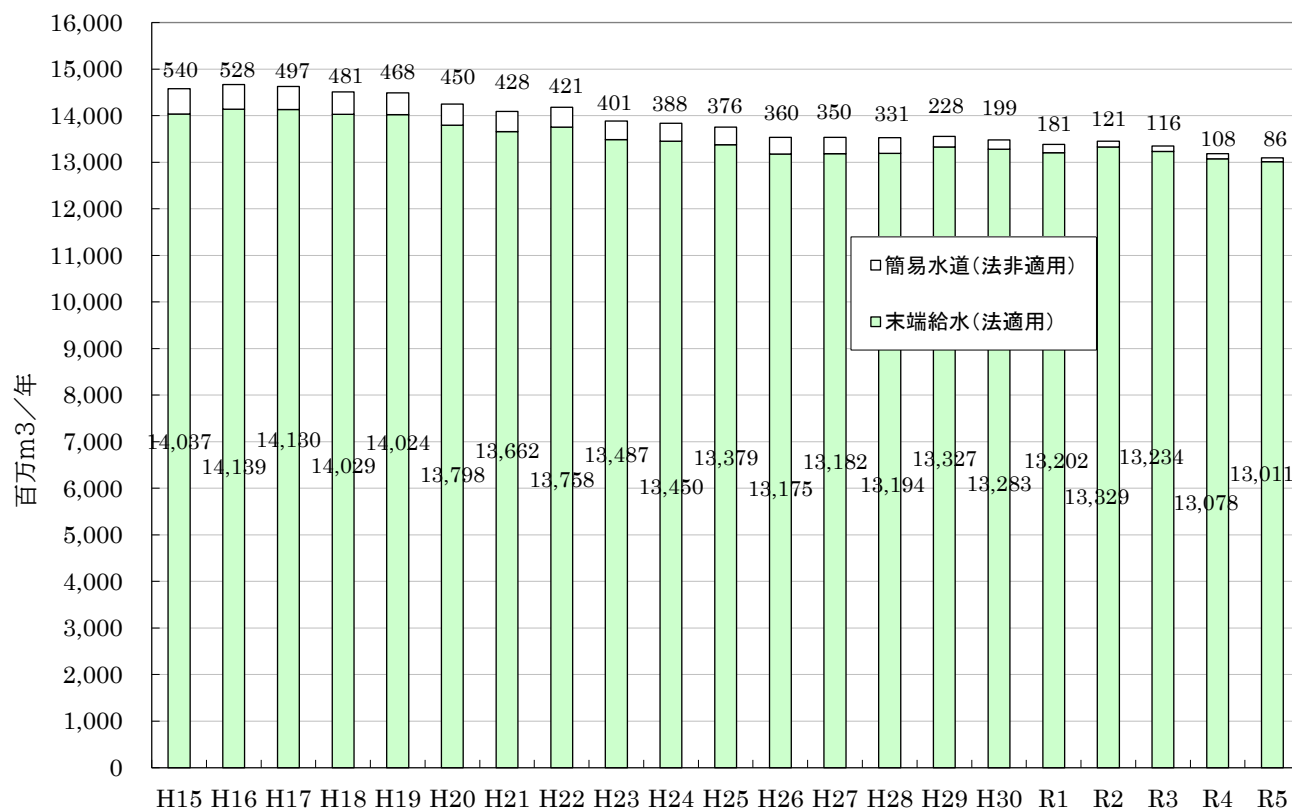


(参考2)「上水道事業＋簡易水道事業」の有収水量の年次別推移(用水供給は含まず。)

(単位:百万 m3)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
末端給水(法適用)	14,037	14,139	14,130	14,029	14,024	13,798	13,662
簡易水道(法非適用)	540	528	497	481	468	450	428
合計	14,577	14,667	14,627	14,510	14,492	14,248	14,090
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
末端給水(法適用)	13,758	13,487	13,450	13,379	13,175	13,182	13,194
簡易水道(法非適用)	421	401	388	376	360	350	331
合計	14,179	13,888	13,838	13,755	13,535	13,532	13,525
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
末端給水(法適用)	13,327	13,283	13,202	13,329	13,234	13,078	13,011
簡易水道(法非適用)	228	199	181	121	116	108	86
合計	13,555	13,482	13,383	13,450	13,350	13,186	13,097

(注)末端給水(法適用)＝上水道事業＋簡易水道事業(法適用)



有収水量の年次別推移(用水供給は含まず。)

JWRC

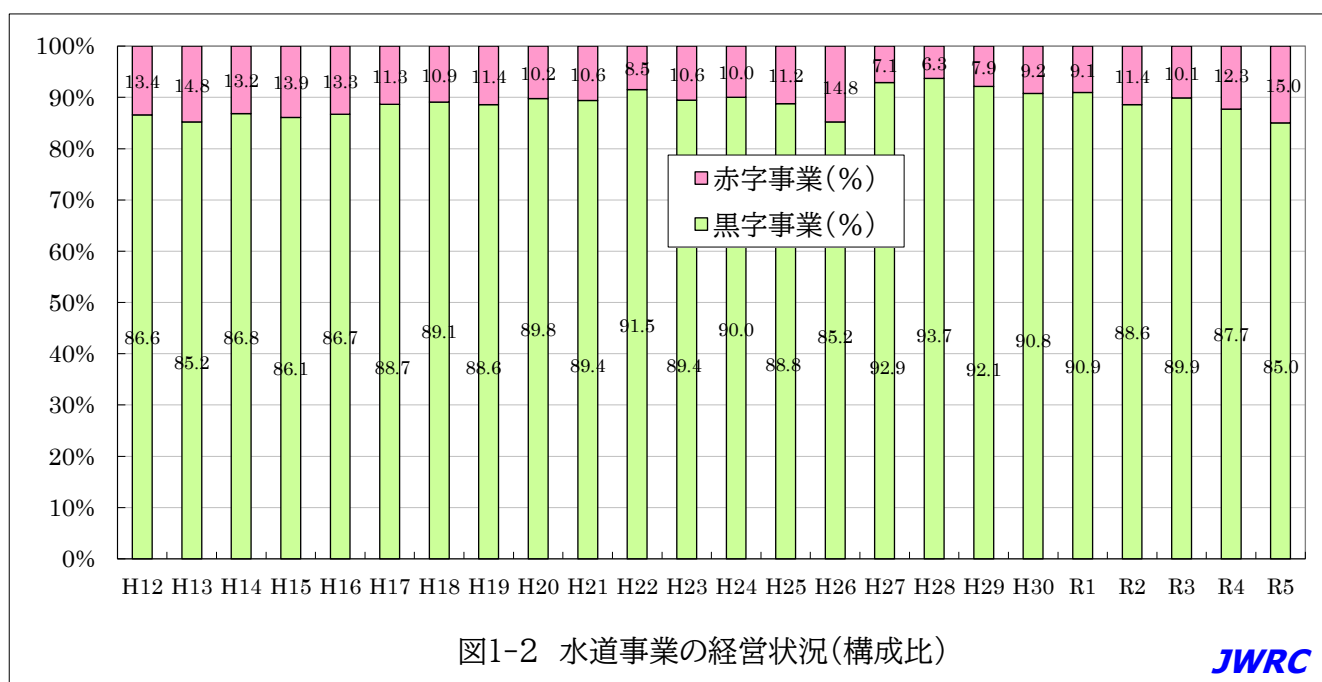
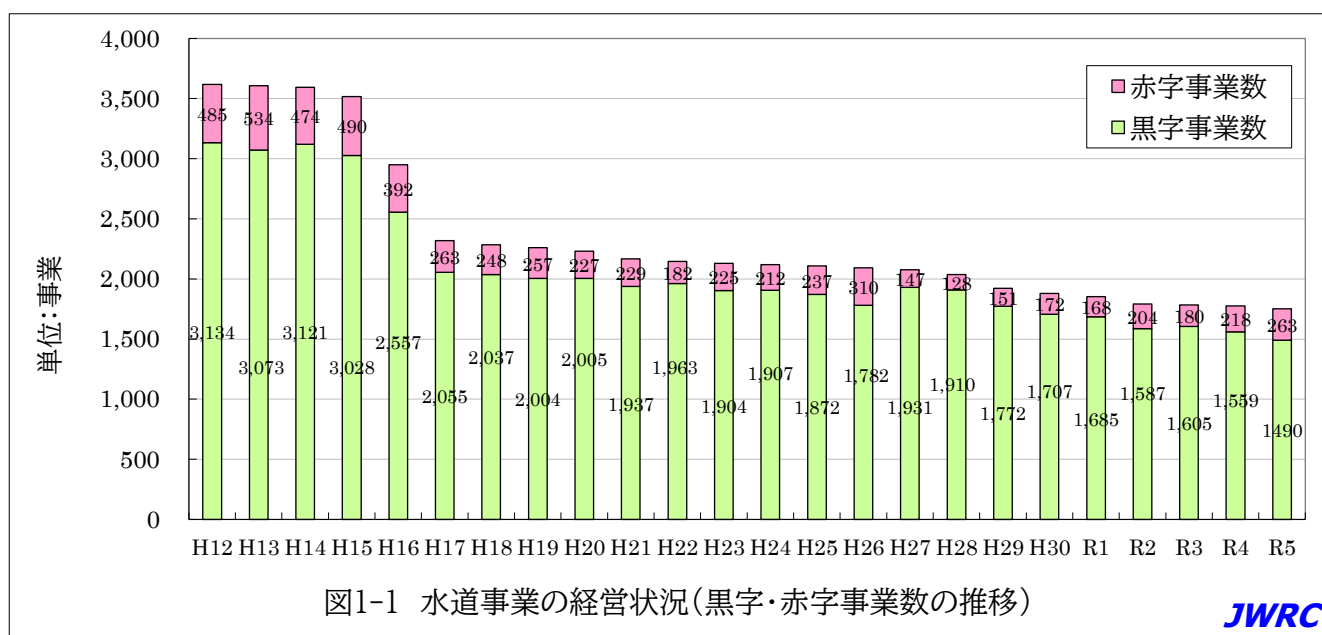
1.水道事業の経営状況

図1-1～図1-3は、地方公営企業年鑑をもとに、平成12年度から令和5年度までの水道事業の経営状況をグラフで示したものである。なお、令和5年度における総事業数は、(地方公営企業法の)法適用事業と法非適用事業を合わせたものであり、建設中のもの4事業を除いた1,753事業となっている。

これらの図からわかるように、

- ① 市町村合併や事業統合により、水道事業数は平成15年度(3,518事業)から令和5年度(1,753事業)へと、この21年間で、実数で1,765事業の減、事業数割合で49.85%へと、ほぼ半減となっている。
- ② 赤字事業数は、平成26年度310事業から平成27年度147事業へとかなり減少したが、最近では、令和元年度168事業、令和2年度204事業、令和3年度180事業、令和4年度218事業、令和5年度263事業と増加傾向になっている。

(注)「黒字事業」は「純利益を生じた事業」、「赤字事業」は「純損失を生じた事業」をいう。



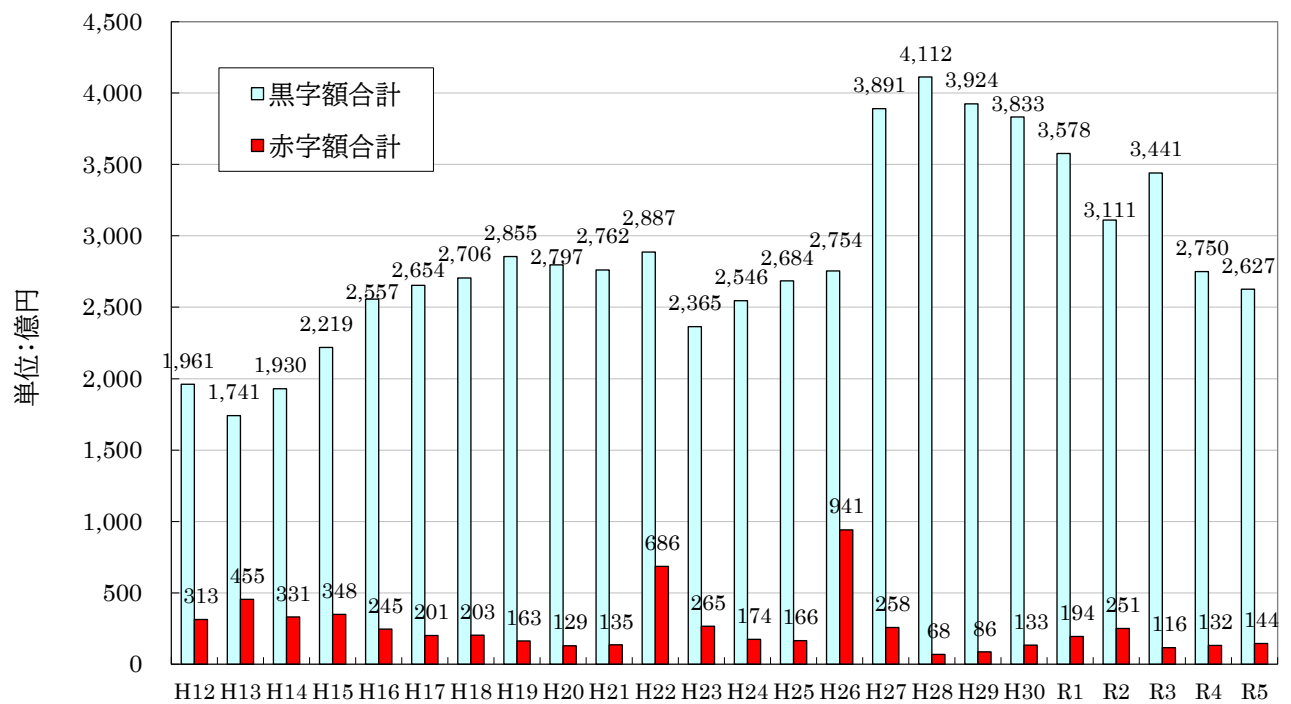


図1-3 水道事業の経営状況(黒字額合計及び赤字額合計)

JWRC

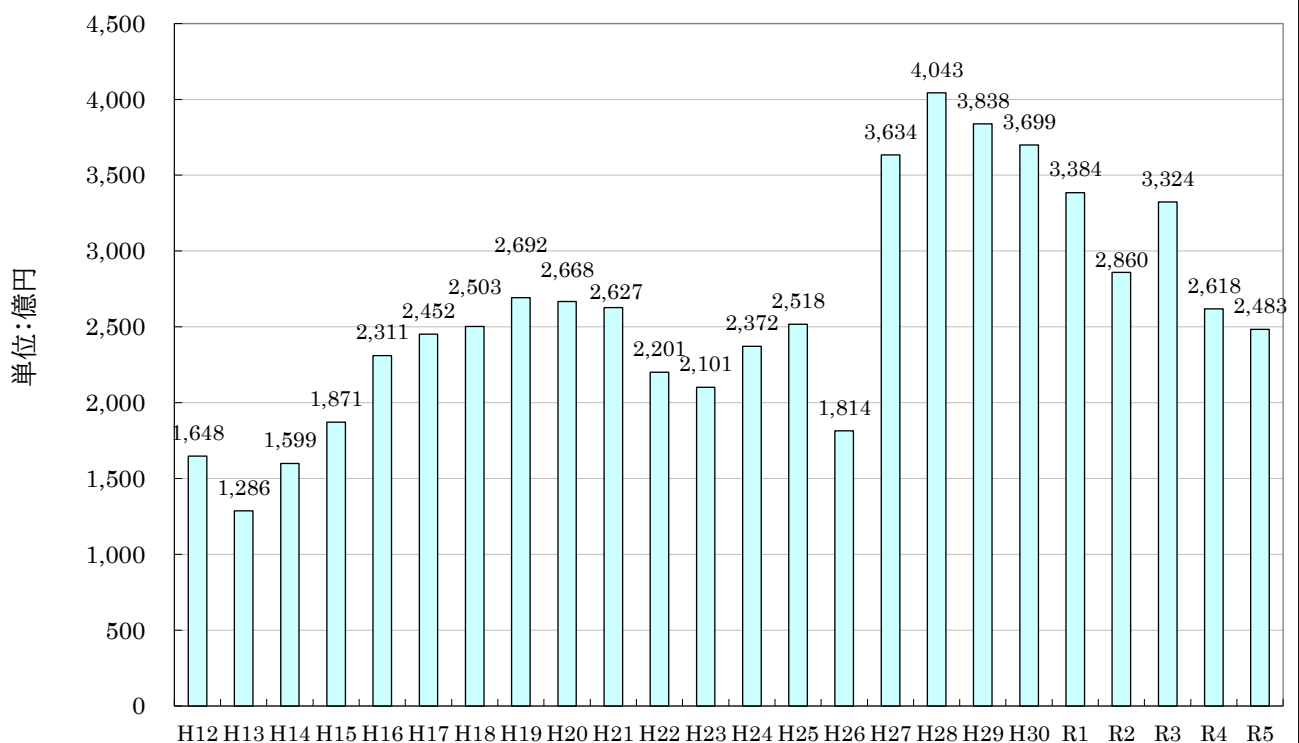


図1-4 水道事業の経営状況(水道事業全体の収支:黒字額)

JWRC

なお、図 1-3「水道事業の経営状況(黒字・赤字の合計金額)」をみると、平成 22 年度の赤字額合計は 686 億円で、前年度(平成 21 年度)の 135 億円から大幅に増加しているが、これは「平成 22 年度大阪府水道事業会計決算」における「特別損失処理を行ったこと」が大きく影響している。

また、平成 26 年度の水道事業全体の収支(黒字)が平成 25 年度 2,518 億円から平成 26 年度 1,814 億円へと 704 億円の減少となっているが、その主な要因は公営企業の会計基準の見直し(特に、「(特別損失)職員給与費」、「(営業費用)減価償却費」及び「(特別損失)職員給与費以外」)であると考えられる。

2. 法適用事業の損益収支の状況

我が国の水道事業(地方公営企業法適用)の経営状況に関し、平成 20 年度から令和 5 年度までの収益と費用の推移を以下の図表に示す。

表 2-1 水道事業の経営状況(法適用)－収益について

(単位:百万円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
総収益	3,095,862	3,043,919	3,030,659	2,973,705	2,967,799	2,970,895	3,232,814	3,180,992
経常収益	3,084,521	3,037,485	3,024,733	2,961,279	2,959,110	2,955,385	3,159,230	3,153,534
営業収益	2,946,920	2,912,994	2,904,352	2,837,976	2,840,424	2,832,857	2,787,237	2,788,593
特別利益	11,342	6,434	5,926	12,426	8,690	15,510	73,584	27,457
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総収益	3,184,880	3,227,481	3,228,855	3,209,320	3,173,609	3,198,944	3,200,777	3,213,637
経常収益	3,164,639	3,213,640	3,208,144	3,192,538	3,147,224	3,177,615	3,177,552	3,203,049
営業収益	2,794,672	2,825,858	2,818,276	2,806,827	1,721,074	2,781,077	2,740,735	2,777,930
特別利益	20,241	13,841	20,711	16,782	26,385	21,329	23,225	10,589

表 2-2 水道事業の経営状況(法適用)－費用について

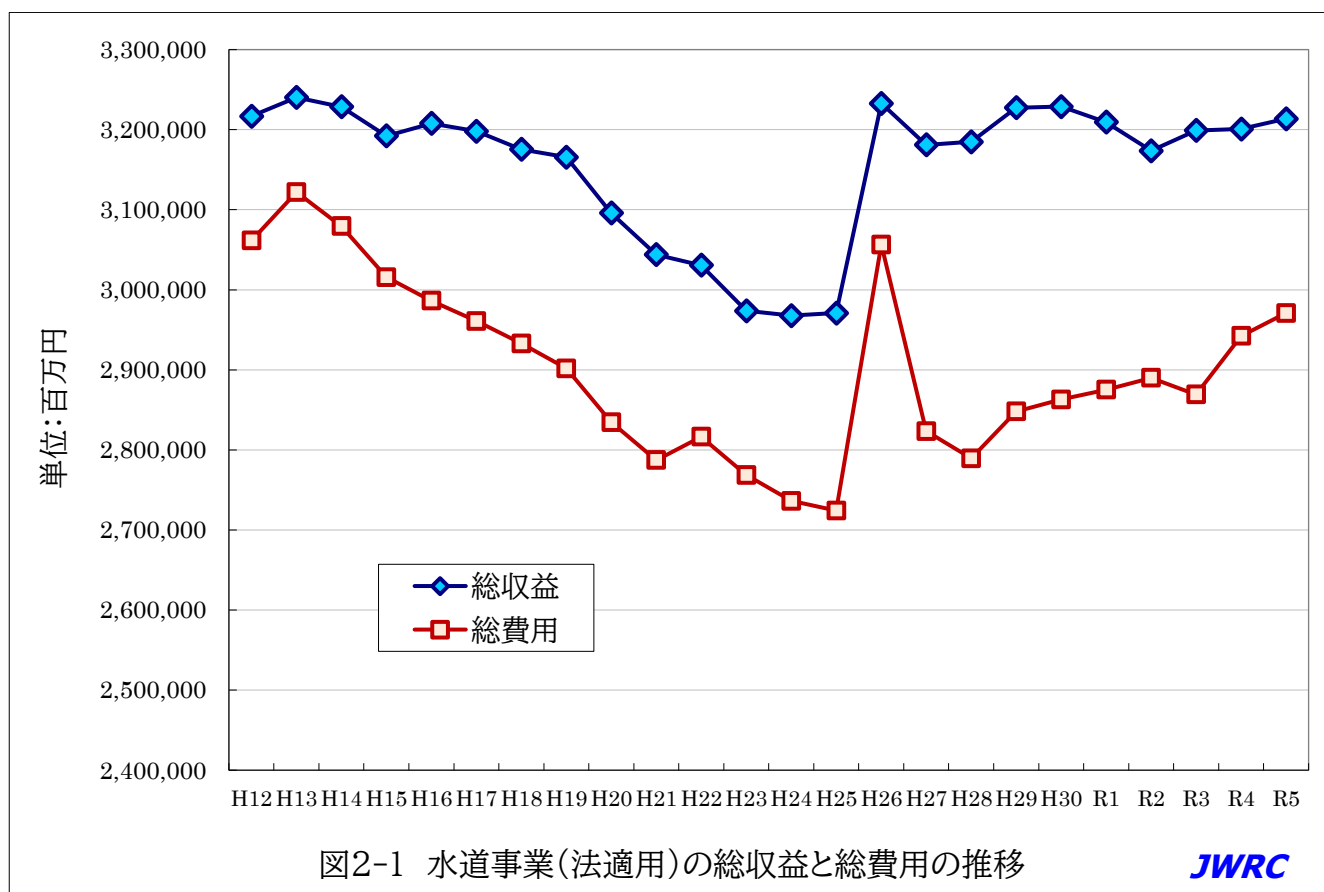
(単位:百万円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
総費用	2,834,523	2,787,275	2,816,379	2,768,625	2,736,236	2,724,245	3,056,575	2,823,520
経常費用	2,825,432	2,779,108	2,738,929	2,738,139	2,718,347	2,701,205	2,794,039	2,778,210
営業費用	2,502,238	2,492,214	2,472,841	2,489,850	2,486,459	2,488,143	2,591,535	2,588,661
・職員給与費	416,760	400,878	383,049	372,568	355,725	334,384	315,344	310,252
・減価償却費	838,376	845,110	861,294	865,320	865,159	874,368	996,996	997,599
支払利息	304,536	269,202	249,820	230,639	214,596	197,606	186,675	175,272
特別損失	9,092	8,167	77,450	30,486	17,889	23,040	262,537	45,310
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総費用	2,789,442	2,848,073	2,862,997	2,875,164	2,889,933	2,869,127	2,942,269	2,971,019
経常費用	2,768,894	2,831,425	2,843,235	2,848,012	2,852,358	2,849,946	2,929,142	2,958,672
営業費用	2,592,671	2,664,172	2,689,330	2,705,339	2,719,300	2,729,601	2,816,580	2,853,352
・職員給与費	308,233	308,569	303,057	302,003	304,225	297,307	295,691	295,851
・減価償却費	1,008,781	1,044,124	1,054,903	1,070,954	1,091,239	1,090,577	1,094,909	1,108,879
支払利息	161,685	152,960	140,311	127,623	116,425	104,720	94,106	87,572
特別損失	20,548	16,647	19,762	27,152	37,574	19,181	13,127	12,347

表 2-3 水道事業の経営状況(法適用)－損益について

(単位:百万円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
経常損益	259,090	258,377	285,804	223,140	240,763	254,180	365,192	375,324
特別損益	2,249	▲ 1,733	▲ 71,524	▲ 18,059	▲ 9,199	▲ 7,530	▲ 188,953	▲ 17,852
純損益	261,339	256,644	214,280	205,081	231,564	246,650	176,238	357,472
累積欠損金	125,980	123,348	163,689	165,566	157,121	150,844	86,350	89,261
不良債務	1,239	686	438	181	0	37	5	59
(総事業数)	1,419	1,387	1,379	1,376	1,377	1,377	1,374	1,370
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
経常損益	395,745	382,215	364,909	344,526	294,866	327,669	248,411	244,377
特別損益	▲ 306	▲ 2,806	949	▲ 10,370	▲ 11,190	2,148	10,098	▲ 1,758
純損益	395,439	379,408	365,858	334,156	283,676	329,817	258,509	242,619
累積欠損金	68,456	61,663	65,310	64,624	74,284	65,960	66,750	70,708
不良債務	92	87	216	309	183	206	227	321
(総事業数)	1,363	1,381	1,372	1,374	1,416	1,419	1,430	1,468



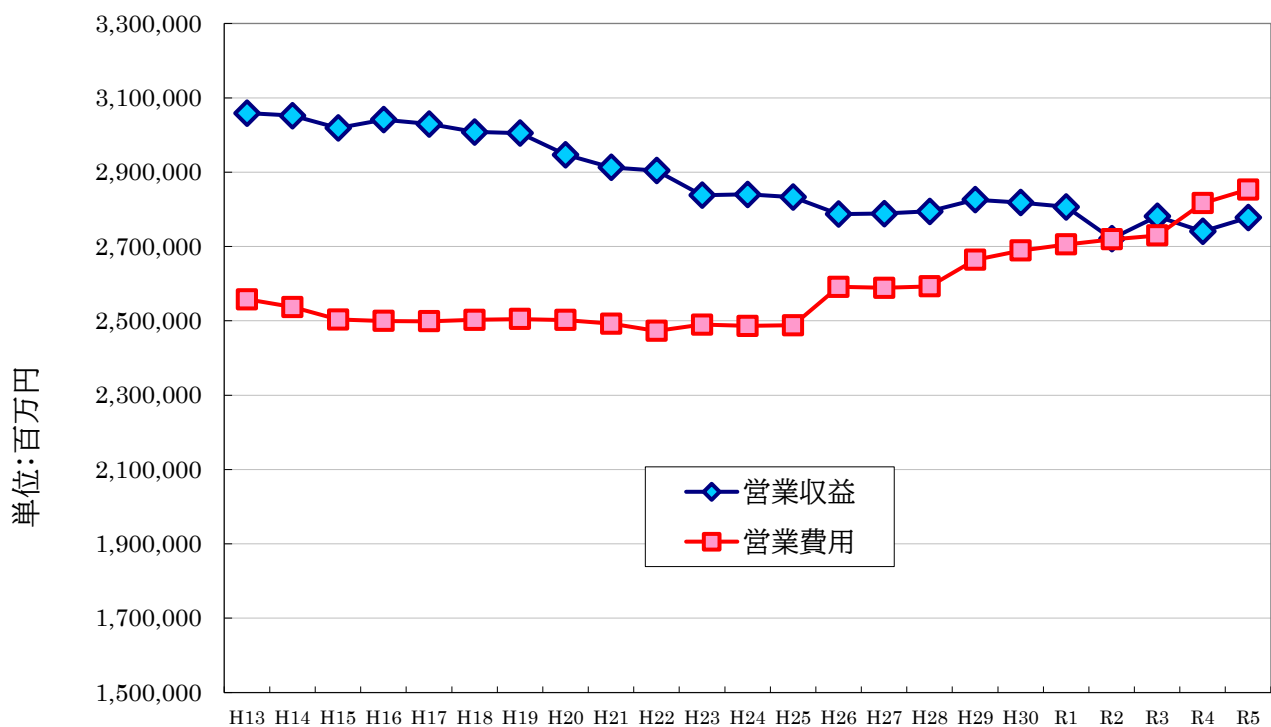


図2-2 水道事業(法適用)の営業収益と営業費用の推移

JWRC

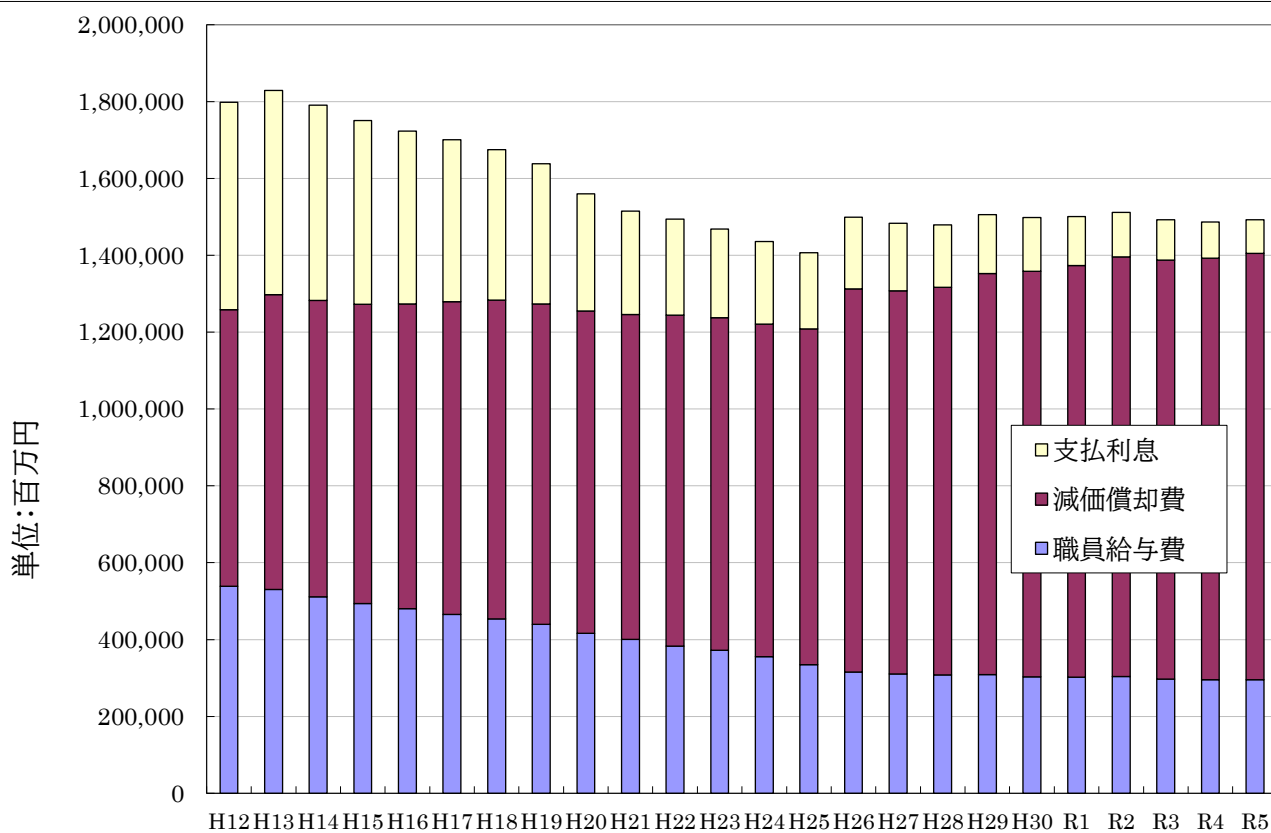


図2-3 職員給与費、減価償却費及び支払利息の推移(法適用事業の総計)

JWRC

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K.I.S飯田橋ビル7F (公財)水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL:jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-5805-0264 FAX 03-5805-0265

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー(第58号以降)は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <https://www.jwrc-net.or.jp/publication-outreach/hotnews/>

水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。